



BNY MELLON

INVESTMENT MANAGEMENT

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限	
運用方針	信託財産の中長期的な成長を図ることを目標として運用を行うことを基本とします。	
主要運用対象	メロン世界新興国ソブリン・ファンド（ベビーファンド）	「世界新興国ソブリン・マザーファンド」の受益証券を主要投資対象とします。
	世界新興国ソブリン・マザーファンド（マザーファンド）	新興国が発行した現地通貨建ての国債等を主要投資対象とします。
組入制限	ベビーファンドの組入上限比率	マザーファンドの受益証券の投資割合には、制限を設けません。 株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。）への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	マザーファンドの組入上限比率	株式、新株引受権証券および新株予約権証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎月17日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として、安定的に収益の分配を行います。また、別途、毎年5月および11月の決算時にはボーナス分配金として、分配対象額の範囲で、委託会社が決定する額を付加して分配する場合があります。安定した分配を継続的に行うことを目標としますが、あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。	

メロン世界新興国 ソブリン・ファンド (愛称：育ち盛り)

追加型投信／海外／債券

運用報告書（全体版）

第174期（決算日：2021年12月17日）
 第175期（決算日：2022年1月17日）
 第176期（決算日：2022年2月17日）
 第177期（決算日：2022年3月17日）
 第178期（決算日：2022年4月18日）
 第179期（決算日：2022年5月17日）

受益者のみなさまへ

平素は、格別のお引立てにあずかり厚く御礼申し上げます。

さて、「メロン世界新興国ソブリン・ファンド（愛称：育ち盛り）」は、2021年12月17日に第174期、2022年1月17日に第175期、2022年2月17日に第176期、2022年3月17日に第177期、2022年4月18日に第178期、2022年5月17日に第179期決算を行いました。ここに、作成期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

BNYメロン・インベストメント・マネジメント・ジャパン株式会社

東京都千代田区丸の内1丁目8番3号

丸の内トラストタワー本館

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

運用商品開発部

電話番号：03-6756-4600（代表）

受付時間：営業日の9：00～17：00

ホームページ <https://www.bnymellonam.jp/>

■最近5作成期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			(ベンチマーク) J PモルガンGBI-EM Diversified 指数 (円ベース)		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	純 資 産 額	
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 騰 落 中 率	期 騰 落 中 率	期 騰 落 中 率				
第26作成期	150期(2019年12月17日)	円 4,331	円 20	% 2.2	272.60	% 2.6	% 97.6	% -	百万円 8,168
	151期(2020年1月17日)	4,392	20	1.9	277.01	1.6	97.4	-	8,259
	152期(2020年2月17日)	4,298	20	△1.7	272.90	△1.5	97.7	-	8,061
	153期(2020年3月17日)	3,611	20	△15.5	232.82	△14.7	97.1	-	6,751
	154期(2020年4月17日)	3,593	20	0.1	235.33	1.1	97.8	-	6,734
	155期(2020年5月18日)	3,611	20	1.1	237.89	1.1	98.5	-	6,769
第27作成期	156期(2020年6月17日)	3,840	20	6.9	253.50	6.6	96.4	-	7,209
	157期(2020年7月17日)	3,837	20	0.4	255.05	0.6	97.6	-	7,201
	158期(2020年8月17日)	3,852	20	0.9	255.91	0.3	97.0	-	7,222
	159期(2020年9月17日)	3,805	20	△0.7	255.03	△0.3	98.6	-	7,131
	160期(2020年10月19日)	3,699	20	△2.3	250.54	△1.8	98.1	-	6,922
	161期(2020年11月17日)	3,797	20	3.2	257.92	2.9	98.5	-	7,036
第28作成期	162期(2020年12月17日)	3,920	20	3.8	265.01	2.7	98.0	-	7,187
	163期(2021年1月18日)	3,860	20	△1.0	264.23	△0.3	98.4	-	7,009
	164期(2021年2月17日)	3,937	20	2.5	270.05	2.2	98.4	-	6,955
	165期(2021年3月17日)	3,848	20	△1.8	267.24	△1.0	98.8	-	6,514
	166期(2021年4月19日)	3,842	20	0.4	268.59	0.5	98.4	-	6,181
	167期(2021年5月17日)	3,904	20	2.1	274.01	2.0	98.2	-	6,062
第29作成期	168期(2021年6月17日)	3,947	20	1.6	279.07	1.8	97.9	-	5,849
	169期(2021年7月19日)	3,834	20	△2.4	273.68	△1.9	97.5	-	5,377
	170期(2021年8月17日)	3,768	20	△1.2	269.70	△1.5	97.4	-	5,016
	171期(2021年9月17日)	3,775	20	0.7	271.60	0.7	98.2	-	4,721
	172期(2021年10月18日)	3,809	20	1.4	275.88	1.6	98.5	-	4,519
	173期(2021年11月17日)	3,682	20	△2.8	267.50	△3.0	99.2	-	4,131
第30作成期	174期(2021年12月17日)	3,566	20	△2.6	260.77	△2.5	96.6	-	3,769
	175期(2022年1月17日)	3,601	20	1.5	265.21	1.7	95.4	-	3,727
	176期(2022年2月17日)	3,679	20	2.7	273.24	3.0	96.4	-	3,711
	177期(2022年3月17日)	3,180	20	△13.0	238.71	△12.6	93.6	-	3,142
	178期(2022年4月18日)	3,300	20	4.4	250.53	5.0	94.3	-	3,223
	179期(2022年5月17日)	3,148	20	△4.0	240.64	△3.9	94.8	-	3,049

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 債券先物比率は買建比率-売建比率。

(注) ベンチマークは、基準価額算出基準を考慮して、現地前営業日の終値を採用しております。

■当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準価額		(ベンチマーク) J PモルガンGBI-EM Diversified 指数 (円ベース)		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
		騰 落 率	騰 落 率				
第174期	(期首) 2021年11月17日	円 3,682	% —	267.50	% —	% 99.2	% —
	11月末	3,536	△ 4.0	257.52	△ 3.7	99.8	—
	(期末) 2021年12月17日	3,586	△ 2.6	260.77	△ 2.5	96.6	—
第175期	(期首) 2021年12月17日	3,566	—	260.77	—	96.6	—
	12月末	3,644	2.2	265.66	1.9	95.7	—
	(期末) 2022年 1 月 17 日	3,621	1.5	265.21	1.7	95.4	—
第176期	(期首) 2022年 1 月 17 日	3,601	—	265.21	—	95.4	—
	1 月末	3,585	△ 0.4	264.52	△ 0.3	95.8	—
	(期末) 2022年 2 月 17 日	3,699	2.7	273.24	3.0	96.4	—
第177期	(期首) 2022年 2 月 17 日	3,679	—	273.24	—	96.4	—
	2 月末	3,423	△ 7.0	264.12	△ 3.3	93.7	—
	(期末) 2022年 3 月 17 日	3,200	△13.0	238.71	△12.6	93.6	—
第178期	(期首) 2022年 3 月 17 日	3,180	—	238.71	—	93.6	—
	3 月末	3,285	3.3	252.35	5.7	92.7	—
	(期末) 2022年 4 月 18 日	3,320	4.4	250.53	5.0	94.3	—
第179期	(期首) 2022年 4 月 18 日	3,300	—	250.53	—	94.3	—
	4 月末	3,226	△ 2.2	244.62	△ 2.4	94.0	—
	(期末) 2022年 5 月 17 日	3,168	△ 4.0	240.64	△ 3.9	94.8	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 債券先物比率は買建比率-売建比率。

(注) ベンチマークは、基準価額算出基準を考慮して、現地前営業日の終値を採用しております。

◆基準価額の推移

当作成期の基準価額の期中騰落率は△11.4%（分配金再投資ベース）、ベンチマークであるJPモルガンGBI-EM Diversified指数（円ベース）の期中騰落率は△10.0%となりました。

ベンチマーク比パフォーマンスにおいては、通貨別配分において香港ドルを売り建てていたことがマイナス要因となりました。国別配分では、ハンガリーをベンチマーク比低めの配分としていたことがプラス要因となった一方、ロシアをベンチマーク比高めの配分としていたことがマイナス要因となりました。



(注) ベンチマークは、期首の値が基準価額と同一となるように計算しております。

◆基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

- ・2021年12月から2022年2月中旬にかけて、原油価格をはじめとした好調な商品市況を背景に新興国債券市場が底堅く推移する中、新興国通貨が対円で上昇したこと

(下落要因)

- ・2022年2月中旬から3月上旬にかけて、ロシアのウクライナ侵攻を受けて投資家のリスク回避姿勢が強まり新興国債券市場が下落したこと

◆投資環境

現地通貨建て新興国債券指数であるJPモルガンGBI-EM Diversified指数（円ベース）の当作成期における騰落率は、△10.0%となりました。

2021年12月以降、原油価格をはじめとした好調な商品市況を背景に2022年2月中旬にかけては底堅く推移しました。しかしながら、ロシアのウクライナ侵攻を受けて投資家のリスク回避姿勢が強まる中で3月上旬にかけて大きく下落しました。その後もウクライナ情勢に進展が見られなかったほか、中国における厳しいロックダウンを背景とした景気減速観測などが悪材料となり下落基調で期末を迎えました。

◆当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは「世界新興国ソブリン・マザーファンド」受益証券への投資を行いました。

「世界新興国ソブリン・マザーファンド」は、主として新興国の政府・政府機関などの発行する現地通貨建て債券への投資を行いました。以下は当該マザーファンドの運用の状況です。

通貨配分

ポーランドズロチ、ブラジルリアルなどをベンチマーク比高めの配分とした一方、香港ドル、ルーマニアレイなどをベンチマーク比低めの配分としました。

国別配分

中国、ブラジルなどをベンチマーク比高めの配分とした一方、ポーランド（非保有）、ルーマニアなどをベンチマーク比低めの配分としました。

◆収益分配

当完成期中の収益分配については、基準価額水準等を勘案し、毎月20円（税込み）、計120円をお支払いいたしました。

分配に充てなかった収益につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用致します。

■分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第174期	第175期	第176期	第177期	第178期	第179期
	2021年11月18日～ 2021年12月17日	2021年12月18日～ 2022年1月17日	2022年1月18日～ 2022年2月17日	2022年2月18日～ 2022年3月17日	2022年3月18日～ 2022年4月18日	2022年4月19日～ 2022年5月17日
当期分配金	20	20	20	20	20	20
(対基準価額比率)	0.558%	0.552%	0.541%	0.625%	0.602%	0.631%
当期の収益	12	14	20	9	7	8
当期の収益以外	7	5	—	10	12	11
翌期繰越分配対象額	470	465	479	468	456	444

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◆今後の運用方針

<当ファンド>

引き続きファンドの基本方針に則り、世界新興国ソブリン・マザーファンド受益証券を高位に組み入れた運用を行います。

<世界新興国ソブリン・マザーファンド>

世界経済の見通しについては不透明感が高まりつつあります。新興国に続いて、先進国においてもインフレへの警戒感を受けた金融政策正常化の動きが広がっています。この状況下、当ファンドでは新興国の金融政策や対外収支などの経済指標にも注目しながら、主として新興国の政府・政府機関などの発行する現地通貨建て債券に投資を行ってまいります。

■ 1 万口当たりの費用明細

(2021年11月18日～2022年5月17日)

項 目	第174期～第179期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信託報酬	円 31	% 0.900	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率 作成期間の平均基準価額は、3,449円です。
(投信会社)	(16)	(0.464)	信託財産の運用指図、法定開示書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(14)	(0.409)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの 管理および事務手続き等の対価
(受託会社)	(1)	(0.027)	信託財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他費用	5	0.142	(b)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(保管費用)	(4)	(0.104)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の 移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.009)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印刷)	(1)	(0.016)	目論見書、運用報告書等の印刷・交付等に係る費用
(その他)	(0)	(0.012)	金融商品取引に要する諸費用
合 計	36	1.042	

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

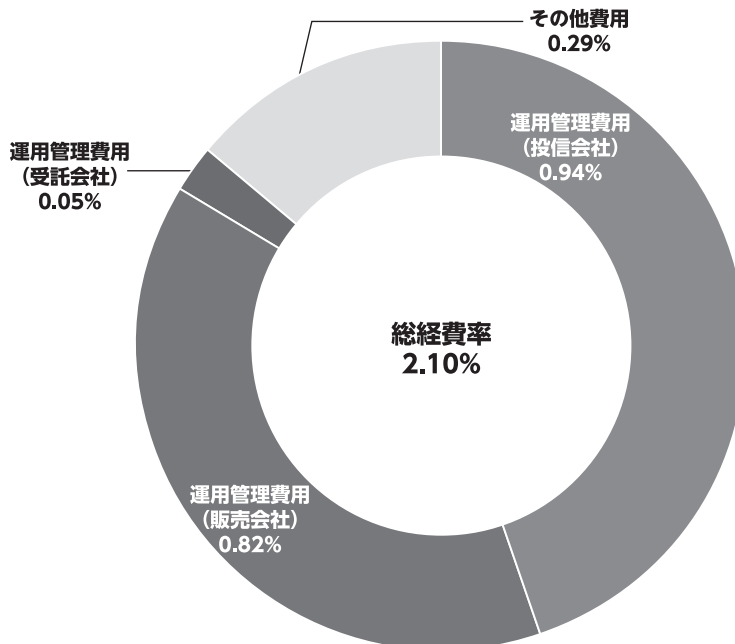
(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.10%です。



(注) 各費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■ 売買及び取引の状況

(2021年11月18日～2022年5月17日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	第174期～第179期			
		設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
		千口	千円	千口	千円
世界新興国ソブリン・マザーファンド		19,031	24,401	555,580	713,463

(注) 単位未満は切り捨て。

■ 利害関係人との取引状況等

(2021年11月18日～2022年5月17日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 組入資産の明細

(2022年5月17日現在)

親投資信託残高

銘	柄	第173期末	第179期末	
		口 数	口 数	評 価 額
		千口	千口	千円
世界新興国ソブリン・マザーファンド		3,083,271	2,546,722	3,047,408

(注) 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

■ 投資信託財産の構成

(2022年5月17日現在)

項 目	第179期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
世界新興国ソブリン・マザーファンド	3,047,408	99.0
コール・ローン等、その他	30,501	1.0
投資信託財産総額	3,077,909	100.0

(注) 金額の単位未満は切り捨て。

(注) 世界新興国ソブリン・マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建て純資産(3,238,879千円)の投資信託財産総額(3,354,075千円)に対する比率は96.6%です。

(注) 外貨建て資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1オフショア人民元=19.0252円、1ドル=129.29円、1アルゼンチンペソ=1.0968円、1メキシコペソ=6.4603円、1ブラジルレアル=25.5454円、100チリペソ=15.0708円、100コロンビアペソ=3.1853円、1ペルーソル=34.2746円、1ウルグアイペソ=3.1205円、1トルコリラ=8.2873円、1チェココルナ=5.4657円、100ハンガリーフォリント=34.662円、1ロシアルーブル=2.09円、1ルーマニアレイ=27.3106円、1マレーシアリンギット=29.4192円、1タイバーツ=3.73円、1南アフリカランド=8.01円。

■特定資産の価格等の調査について

調査を行った者の氏名又は名称

PwCあらた有限責任監査法人

調査の結果及び方法の概要

調査依頼を行った取引は当ファンドの主要投資対象である世界新興国ソブリン・マザーファンドにおいて行った2021年11月18日から2022年5月17日までの間でノンデリバラブルフォワード（以下「NDF」という。）取引91件でした。

これらのNDF取引について、「投資信託及び投資法人に関する法律（昭和26年法律第198号）」第11条第2項に基づいて比較可能な価格のほか、相手方の名称、銘柄、約定数値、金融商品又は金融指標の種類、ブット又はコールの別、権利行使価格、権利行使期間、取引期間その他の当該NDF取引の内容に関して、PwCあらた有限責任監査法人に調査を委託し、日本公認会計士協会が公表した専門業務実務指針4460「投資信託及び投資法人における特定資産の価格等の調査に係る合意された手続業務に関する実務指針」に基づく調査結果として合意された手続実施結果報告書を入手しています。

なお、本調査は財務諸表監査の一部ではなく、また価格の妥当性や内部管理体制について保証を提供するものではありません。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第174期末	第175期末	第176期末	第177期末	第178期末	第179期末
	2021年12月17日現在	2022年1月17日現在	2022年2月17日現在	2022年3月17日現在	2022年4月18日現在	2022年5月17日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	3,813,013,211	3,788,819,853	3,754,065,766	3,171,044,516	3,259,870,471	3,077,909,504
コール・ローン等	2,090,910	303,004	1,933,637	970,295	54,867	222,441
世界新興国ソブリン・マザーファンド(評価額)	3,766,171,278	3,723,527,993	3,708,725,248	3,140,055,825	3,220,179,379	3,047,408,322
未収入金	44,751,023	64,988,856	43,406,881	30,018,396	39,636,225	30,278,741
(B) 負債	43,211,277	61,756,109	42,138,698	28,147,276	36,818,508	27,930,073
未払収益分配金	21,144,197	20,700,605	20,176,379	19,768,496	19,533,395	19,377,971
未払解約金	16,098,659	35,040,229	16,099,282	3,623,165	12,027,883	3,867,349
未払信託報酬	5,821,318	5,865,137	5,712,897	4,614,684	5,104,041	4,540,581
その他未払費用	147,103	150,138	150,140	140,931	153,189	144,172
(C) 純資産総額(A-B)	3,769,801,934	3,727,063,744	3,711,927,068	3,142,897,240	3,223,051,963	3,049,979,431
元本	10,572,098,743	10,350,302,630	10,088,189,951	9,884,248,019	9,766,697,903	9,688,985,704
次期繰越損益金	△ 6,802,296,809	△ 6,623,238,886	△ 6,376,262,883	△ 6,741,350,779	△ 6,543,645,940	△ 6,639,006,273
(D) 受益権総口数	10,572,098,743口	10,350,302,630口	10,088,189,951口	9,884,248,019口	9,766,697,903口	9,688,985,704口
1万口当たり基準価額(C/D)	3,566円	3,601円	3,679円	3,180円	3,300円	3,148円

(注) 当ファンドの第174期首元本額は11,220,531,515円、第174～179期中追加設定元本額は148,543,291円、第174～179期中一部解約元本額は1,680,089,102円です。

(注) 期末の1口当たり純資産額は、第174期0.3566円、第175期0.3601円、第176期0.3679円、第177期0.3180円、第178期0.3300円、第179期0.3148円です。

■損益の状況

項 目	第174期	第175期	第176期	第177期	第178期	第179期
	2021年11月18日～ 2021年12月17日	2021年12月18日～ 2022年1月17日	2022年1月18日～ 2022年2月17日	2022年2月18日～ 2022年3月17日	2022年3月18日～ 2022年4月18日	2022年4月19日～ 2022年5月17日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	△ 95,893,513	63,020,812	105,223,721	△ 468,769,833	142,267,636	△ 123,313,724
売買益	6,274,147	64,627,665	106,317,400	8,350,447	143,738,818	626,851
売買損	△ 102,167,660	△ 1,606,853	△ 1,093,679	△ 477,120,280	△ 1,471,182	△ 123,940,575
(B) 信託報酬等	△ 5,968,619	△ 6,015,365	△ 5,863,107	△ 4,755,756	△ 5,257,340	△ 4,684,813
(C) 当期損益金(A+B)	△ 101,862,132	57,005,447	99,360,614	△ 473,525,589	137,010,296	△ 127,998,537
(D) 前期繰越損益金	△ 2,820,690,540	△ 2,876,353,474	△ 2,760,468,063	△ 2,620,670,984	△ 3,070,503,783	△ 2,922,200,620
(E) 追加信託差損益金	△ 3,858,599,940	△ 3,783,190,254	△ 3,694,979,055	△ 3,627,385,710	△ 3,590,619,058	△ 3,569,429,145
(配当等相当額)	(317,036,773)	(310,780,139)	(303,413,398)	(297,795,309)	(294,625,279)	(292,677,599)
(売買損益相当額)	(△ 4,175,636,713)	(△ 4,093,970,393)	(△ 3,998,392,453)	(△ 3,925,181,019)	(△ 3,885,244,337)	(△ 3,862,106,744)
(F) 計(C+D+E)	△ 6,781,152,612	△ 6,602,538,281	△ 6,356,086,504	△ 6,721,582,283	△ 6,524,112,545	△ 6,619,628,302
(G) 収益分配金	△ 21,144,197	△ 20,700,605	△ 20,176,379	△ 19,768,496	△ 19,533,395	△ 19,377,971
次期繰越損益金(F+G)	△ 6,802,296,809	△ 6,623,238,866	△ 6,376,262,883	△ 6,741,350,779	△ 6,543,645,940	△ 6,639,006,273
追加信託差損益金	△ 3,858,599,940	△ 3,783,190,254	△ 3,694,979,055	△ 3,627,385,710	△ 3,590,619,058	△ 3,569,429,145
(配当等相当額)	(317,089,987)	(310,823,709)	(303,500,895)	(297,826,522)	(294,647,387)	(292,710,557)
(売買損益相当額)	(△ 4,175,689,927)	(△ 4,094,013,963)	(△ 3,998,479,950)	(△ 3,925,212,232)	(△ 3,885,266,445)	(△ 3,862,139,702)
分配準備積立金	180,571,326	170,859,883	179,834,734	165,010,755	150,935,090	138,210,270
繰越損益金	△ 3,124,268,195	△ 3,010,908,515	△ 2,861,118,562	△ 3,278,975,824	△ 3,103,961,972	△ 3,207,787,398

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 第174期計算期間末における費用控除後の配当等収益(12,701,935円)、費用控除後の有価証券売買等損益額(0.0円)、信託約款に規定する収益調整金(317,089,987円)および分配準備積立金(189,013,588円)より分配対象収益は518,805,510円(1万口当たり490円)であり、うち21,144,197円(1万口当たり20円)を分配金額としております。

(注) 第175期計算期間末における費用控除後の配当等収益(15,120,120円)、費用控除後の有価証券売買等損益額(0.0円)、信託約款に規定する収益調整金(310,823,709円)および分配準備積立金(176,440,368円)より分配対象収益は502,384,197円(1万口当たり485円)であり、うち20,700,605円(1万口当たり20円)を分配金額としております。

(注) 第176期計算期間末における費用控除後の配当等収益(33,938,866円)、費用控除後の有価証券売買等損益額(0.0円)、信託約款に規定する収益調整金(303,500,895円)および分配準備積立金(166,072,247円)より分配対象収益は503,512,008円(1万口当たり499円)であり、うち20,176,379円(1万口当たり20円)を分配金額としております。

(注) 第177期計算期間末における費用控除後の配当等収益(9,009,842円)、費用控除後の有価証券売買等損益額(0.0円)、信託約款に規定する収益調整金(297,826,522円)および分配準備積立金(175,769,409円)より分配対象収益は482,605,773円(1万口当たり488円)であり、うち19,768,496円(1万口当たり20円)を分配金額としております。

(注) 第178期計算期間末における費用控除後の配当等収益(7,760,764円)、費用控除後の有価証券売買等損益額(0.0円)、信託約款に規定する収益調整金(294,647,387円)および分配準備積立金(162,707,721円)より分配対象収益は465,115,872円(1万口当たり476円)であり、うち19,533,395円(1万口当たり20円)を分配金額としております。

(注) 第179期計算期間末における費用控除後の配当等収益(8,228,743円)、費用控除後の有価証券売買等損益額(0.0円)、信託約款に規定する収益調整金(292,710,557円)および分配準備積立金(149,359,498円)より分配対象収益は450,298,798円(1万口当たり464円)であり、うち19,377,971円(1万口当たり20円)を分配金額としております。

(注) 運用の指図にかかる権限を委託するために要する費用;信託財産に属する親投資信託の受益証券の時価総額に当該親投資信託の純資産総額に応じて年0.3375%～0.375%の率を乗じて得た額(第174～179期)

■分配金のお知らせ

	第174期	第175期	第176期	第177期	第178期	第179期
1 万口当たり分配金（税込み）	20円	20円	20円	20円	20円	20円

◇分配金をお支払いする場合

分配金は原則として決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◇分配金を再投資する場合

分配金は、各決算日の基準価額に基づいて、税引後無手数料でみなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

世界新興国ソブリン・マザーファンド

第15期（2022年5月17日決算）〔計算期間：2021年5月18日～2022年5月17日〕

法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの直前の計算期間にかかる運用状況をご報告申し上げます。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	親投資信託
信託期間	無期限
運用方針	信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	新興国が発行した現地通貨建ての国債等を主要投資対象とします。
組入制限	株式、新株引受権証券および新株予約権証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

■最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		(ベンチマーク) JPモルガンGBI-EM Diversified 指数 (円ベース)		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	純 資 産 総 額
	期 騰 落	中 率	期 騰 落	中 率			
	円	%		%	%	%	百万円
11期(2018年5月17日)	13,307	△ 1.3	259.22	△ 1.3	98.1	—	11,109
12期(2019年5月17日)	12,605	△ 5.3	250.50	△ 3.4	98.0	—	8,730
13期(2020年5月18日)	11,626	△ 7.8	237.89	△ 5.0	98.6	—	7,278
14期(2021年5月17日)	13,624	17.2	274.01	15.2	98.3	—	6,211
15期(2022年5月17日)	11,966	△12.2	240.64	△12.2	94.9	—	3,168

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注) ベンチマークは、基準価額算出基準を考慮し、基準日前日の指数を用いております。

■当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(ベンチマーク) JPモルガンGBI-EM Diversified 指数 (円ベース)	騰 落 率	債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
	円	%				
(期首) 2021年5月17日	13,624	—	274.01	—	98.3	—
5月末	13,836	1.6	278.54	1.7	98.1	—
6月末	13,809	1.4	277.58	1.3	98.3	—
7月末	13,610	△ 0.1	274.24	0.1	97.2	—
8月末	13,625	0.0	273.64	△ 0.1	96.7	—
9月末	13,384	△ 1.8	270.15	△ 1.4	97.9	—
10月末	13,392	△ 1.7	269.40	△ 1.7	98.4	—
11月末	12,862	△ 5.6	257.52	△ 6.0	99.7	—
12月末	13,348	△ 2.0	265.66	△ 3.0	95.6	—
2022年1月末	13,224	△ 2.9	264.52	△ 3.5	95.8	—
2月末	12,715	△ 6.7	264.12	△ 3.6	93.7	—
3月末	12,304	△ 9.7	252.35	△ 7.9	92.6	—
4月末	12,172	△ 10.7	244.62	△ 10.7	94.0	—
(期末) 2022年5月17日	11,966	△ 12.2	240.64	△ 12.2	94.9	—

(注) 騰落率は期首比です。

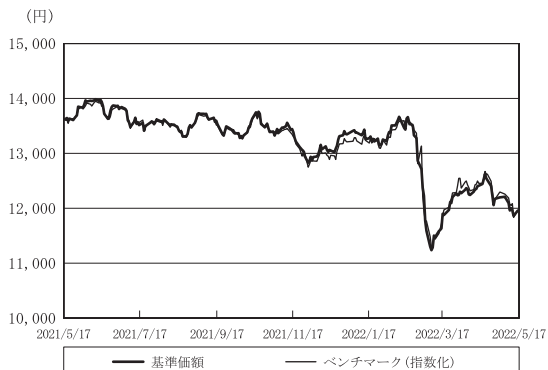
(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注) ベンチマークは、基準価額算出基準を考慮し、基準日前日の指数を用いております。

◆基準価額の推移

当期の基準価額の期中騰落率は△12.2%、ベンチマークであるJPモルガンGBI-EM Diversified指数 (円ベース) の期中の騰落率は△12.2%となりました。

ベンチマーク比パフォーマンスにおいては、通貨別配分において香港ドルを売り建てていたことがマイナス要因となりました。国別配分では、ハンガリーをベンチマーク比低めの配分としていたことがプラス要因となった一方、ロシアをベンチマーク比高めの配分としていたことがマイナス要因となりました。



(注) ベンチマークは、期首の値が基準価額と同一となるように計算しております。

◆基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

- ・2021年12月から2022年2月中旬にかけて、原油価格をはじめとした好調な商品市況を背景に新興国債券市場が底堅く推移する中、新興国通貨が対円で上昇したこと

(下落要因)

- ・2021年9月から11月末にかけて、米国金融正常化観測、中国不動産開発大手の経営不安、ブラジル中央銀行の断続的な利上げ、オミクロン株に対する懸念などから新興国債券市場が下落したこと
- ・2022年2月中旬から3月上旬にかけて、ロシアがウクライナに侵攻を開始したことから地政学リスクが意識され投資家のリスク回避姿勢が強まり新興国債券市場が下落したこと

◆投資環境

現地通貨建て新興国債券指数であるJPモルガンGBI-EM Diversified指数（円ベース）の当期における騰落率は、△12.2%となりました。

期初から2021年8月末にかけて、一部の新興国で利上げが実施されたことや米国で早期利上げ観測が浮上したことなどを背景に一時的に軟調となる場面も見られましたが、米国をはじめとして世界的に長期金利が低下傾向で推移し、原油市況が堅調であったことなどから現地通貨建て新興国債券市場は上昇しました。その後は、米国金融正常化観測、中国不動産開発大手の経営不安、ブラジル中央銀行の断続的な利上げ、新型コロナウイルスのオミクロン株に対する懸念などから現地通貨建て新興国債券市場は11月末にかけて軟調に推移しました。12月以降、原油価格をはじめとした好調な商品市況を背景に2022年2月中旬にかけては底堅く推移しました。しかしながら、ロシアのウクライナ侵攻を受けて投資家のリスク回避姿勢が強まる中で3月上旬にかけて大きく下落しました。その後もウクライナ情勢に進展が見られなかったほか、中国における厳しいロックダウンを背景とした景気減速観測などが悪材料となり下落基調で期末を迎えました。

◆当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは主として新興国の政府・政府機関などの発行する現地通貨建て債券への投資を行いました。

通貨配分

ポーランドズロチ、ブラジルレアルなどをベンチマーク比高めの配分とした一方、香港ドル、ルーマニアレイなどをベンチマーク比低めの配分としました。

国別配分

中国、ブラジルなどをベンチマーク比高めの配分とした一方、ポーランド（非保有）、ルーマニアなどをベンチマーク比低めの配分としました。

◆今後の運用方針

世界経済の見通しについては不透明感が高まりつつあります。新興国に続いて、先進国においてもインフレへの警戒感を受けた金融政策正常化の動きが広がっています。この状況下、当ファンドでは新興国の金融政策や対外収支などの経済指標にも注目しながら、主として新興国の政府・政府機関などの発行する現地通貨建て債券に投資を行ってまいります。

■ 1 万口当たりの費用明細

(2021年5月18日～2022年5月17日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) その他費用	円 37	% 0.280	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 期中の平均基準価額は、13,190円です。
（保管費用）	(33)	(0.251)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の 移転等に要する費用
（その他）	(4)	(0.028)	金融商品取引に要する諸費用
合 計	37	0.280	

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第3位未満は四捨五入してあります。

先渡取引状況

種 類	当 期
	取 引 契 約 金 額
直物為替先渡取引	9,850百万円

■ 利害関係人との取引状況等

(2021年5月18日～2022年5月17日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

(2022年5月17日現在)

外国公社債

(A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
メキシコ	千メキシコペソ 71,700	千メキシコペソ 68,109	千円 440,010	% 13.9	% —	% 13.9	% —	% —
ブラジル	千ブラジルレアル 19,350	千ブラジルレアル 18,876	482,217	15.2	15.2	3.6	6.8	4.8
チリ	千チリペソ 1,840,000	千チリペソ 1,543,101	232,557	7.3	3.3	7.3	—	—
コロンビア	千コロンビアペソ 8,244,000	千コロンビアペソ 6,819,523	217,222	6.9	—	6.3	0.6	—
ペルー	千ペルーソル 1,861	千ペルーソル 1,798	61,657	1.9	—	0.9	1.0	—
ウルグアイ	千ウルグアイペソ 3,600	千ウルグアイペソ 3,321	10,365	0.3	—	0.3	—	—
トルコ	千トルコリラ 600	千トルコリラ 375	3,112	0.1	0.1	—	0.1	—
チェコ	千チェココルナ 45,200	千チェココルナ 34,093	186,342	5.9	—	5.9	—	—
ハンガリー	千ハンガリーフォリント 547,670	千ハンガリーフォリント 381,916	132,379	4.2	—	4.2	—	—
ロシア	千ロシアルーブル 410,466	千ロシアルーブル 20,523	42,893	1.4	1.4	1.0	0.4	—
ルーマニア	千ルーマニアレイ 2,075	千ルーマニアレイ 1,889	51,600	1.6	—	1.4	0.2	—
マレーシア	千マレーシアリンギット 4,291	千マレーシアリンギット 4,151	122,128	3.9	3.9	3.9	—	—
南アフリカ	千南アフリカランド 63,550	千南アフリカランド 52,969	424,286	13.4	13.4	13.4	—	—
中国オフショア	千オフショア人民元 30,500	千オフショア人民元 31,517	599,632	18.9	18.9	15.8	3.1	—
合 計	—	—	3,006,407	94.9	56.2	77.8	12.2	4.8

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 単位未満は切り捨て。

(注) —印は組み入れなし。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注) BB格以下については、格付けの取得できないものを含まず。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄		当 期 末				償還年月日	
		利 率	額面金額	評 価 額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
メキシコ		%	千メキシコペソ	千メキシコペソ	千円		
	国債証券	7.5% MEXICAN BONOS 06/27	7.5	13,400	12,698	82,034	2027/6/3
		7.75%UNITED MEXICAN11/42	7.75	22,300	19,902	128,573	2042/11/13
		8.5% MBONO 05/29	8.5	36,000	35,509	229,402	2029/5/31
小	計					440,010	
ブラジル			千ブラジルレアル	千ブラジルレアル			
	国債証券	10% BRAZIL NTN-F 01/25	10.0	6,650	6,531	166,852	2025/1/1
		10% FEDERATIVE REP 01/27	10.0	1,950	1,865	47,661	2027/1/1
		10% FEDERATIVE REP 01/29	10.0	3,800	3,536	90,330	2029/1/1
		10% FEDERATIVE REP 01/31	10.0	1,050	949	24,264	2031/1/1
		NOTA DO TESOIRO NACIONAL	10.0	5,900	5,993	153,108	2023/1/1
小	計					482,217	
チリ			千チリペソ	千チリペソ			
	国債証券	2.8REPUBLICOF CHILE10/33	2.8	565,000	397,268	59,871	2033/10/1
		4.7REPUBLIC OF CHILE9/30	4.7	780,000	692,119	104,308	2030/9/1
		5% REPUBLIC OF CHIL10/28	5.0	495,000	453,712	68,378	2028/10/1
小	計					232,557	
コロンビア			千コロンビアペソ	千コロンビアペソ			
	国債証券	6% COLOMBIA TES 04/28	6.0	1,310,000	1,037,562	33,049	2028/4/28
		7.25% COLOMBIA TES 10/50	7.25	614,000	374,756	11,937	2050/10/26
	普通社債券 (含む投資法人債券)	7.625% EMPRESAS PUB 9/24	7.625	645,000	600,736	19,135	2024/9/10
		8.375% EMPRESAS PUB11/27	8.375	5,675,000	4,806,468	153,100	2027/11/8
小	計					217,222	
ペルー			千ペルーソル	千ペルーソル			
	国債証券	5.7%REPUBLIC OF PERU8/24	5.7	975	965	33,104	2024/8/12
		6.95% REP OF PERU 08/31	6.95	886	833	28,552	2031/8/12
小	計					61,657	
ウルグアイ			千ウルグアイペソ	千ウルグアイペソ			
	国債証券	8.5% URUGUAY 3/28	8.5	3,600	3,321	10,365	2028/3/15
小	計					10,365	
トルコ			千トルコリラ	千トルコリラ			
	国債証券	11% TURKEY GOVBO 02/27	11.0	600	375	3,112	2027/2/24
小	計					3,112	
チェコ			千チェココルナ	千チェココルナ			
	国債証券	1.5% CZECH REPUBLIC 4/40	1.5	18,400	10,904	59,598	2040/4/24
		2.5% CZECH REPUBLIC 8/28	2.5	6,700	5,788	31,637	2028/8/25
		2.75% CZECH REPUBLIC7/29	2.75	20,100	17,400	95,107	2029/7/23
小	計					186,342	
ハンガリー			千ハンガリーフォリント	千ハンガリーフォリント			
	国債証券	2.25% HUNGARY GOVT 04/33	2.25	80,000	50,248	17,416	2033/4/20
		3% HUNGARY GOVT 08/30	3.0	82,670	61,213	21,217	2030/8/21
		3% HUNGARY GOVT 10/27	3.0	188,000	151,575	52,538	2027/10/27
		3% HUNGARY GOVT 10/38	3.0	197,000	118,879	41,206	2038/10/27
小	計					132,379	
ロシア			千ロシアルーブル	千ロシアルーブル			
	国債証券	7.05% RUSSIA GOVT 1/28	—	198,400	9,920	20,732	2028/1/19
		7.7% RUSSIAN FEDERA 3/33	—	93,500	4,675	9,770	2033/3/23
		8.15% RUSSIA GOVT 2/27	—	118,566	5,928	12,390	2027/2/3
小	計					42,893	

銘	柄	当 期 末				償還年月日	
		利 率	額面金額	評 価 額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
ルーマニア	国債証券	4.75% ROMANIA GOVT 02/25	4.75	275	253	6,928	2025/2/24
		5.8% ROMANIA GOVT 07/27	5.8	1,800	1,635	44,672	2027/7/26
		小 計				51,600	
マレーシア	国債証券	3.828% MALAYSIA GOVT7/34	3.828	1,055	954	28,072	2034/7/5
		4.893% MALAYSIA GOV 6/38	4.893	2,700	2,680	78,854	2038/6/8
		4.921% MALAYSIA 07/48	4.921	536	516	15,200	2048/7/6
小 計					122,128		
南アフリカ	国債証券	7% REP SOUTH AFRICA 2/31	7.0	33,300	27,134	217,347	2031/2/28
		8% REP SOUTH AFRICA 1/30	8.0	11,000	9,845	78,858	2030/1/31
		8.75% REP SOUTH AFR 2/48	8.75	7,100	5,746	46,028	2048/2/28
		9% REP SOUTH AFRICA 1/40	9.0	12,150	10,243	82,051	2040/1/31
小 計					424,286		
中国オフショア	国債証券	3.12%CHINA GOVTBOND12/26	3.12	5,050	5,171	98,394	2026/12/5
		3.29%CHINA GOVT BOND5/29	3.29	25,450	26,346	501,238	2029/5/23
小 計					599,632		
合 計					3,006,407		

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

先渡取引残高

種 類	取 引 契 約 残 高
	当 期 末 想 定 元 本 額
直物為替先渡取引	1,265百万円

■投資信託財産の構成

(2022年5月17日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	3,006,407	89.6
コール・ローン等、その他	347,668	10.4
投資信託財産総額	3,354,075	100.0

(注) 金額の単位未満は切り捨て。

(注) 当期末における外貨建て純資産 (3,238,879千円) の投資信託財産総額 (3,354,075千円) に対する比率は96.6%です。

(注) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1オフショア人民元=19.0252円、1ドル=129.29円、1アルゼンチンペソ=1.0968円、1メキシコペソ=6.4603円、1ブラジルレアル=25.5454円、100チリペソ=15.0708円、100コロンビアペソ=3.1853円、1ペルーソル=34.2746円、1ウルグアイペソ=3.1205円、1トルコリラ=8.2873円、1チェココルナ=5.4657円、100ハンガリーフォリント=34.662円、1ロシアルーブル=2.09円、1ルーマニアレイ=27.3106円、1マレーシアリングギット=29.4192円、1タイバーツ=3.73円、1南アフリカランド=8.01円。

■特定資産の価格等の調査について

調査を行った者の氏名又は名称

PwCあらた有限責任監査法人

調査の結果及び方法の概要

調査依頼を行った取引は2021年5月18日から2022年5月17日までの間でノンデリバラブルフォワード（以下「NDF」という。）取引170件でした。

これらのNDF取引について、「投資信託及び投資法人に関する法律（昭和26年法律第198号）」第11条第2項に基づいて比較可能な価格のほか、相手方の名称、銘柄、約定数値、金融商品又は金融指標の種類、プット又はコールの別、権利行使価格、権利行使期間、取引期間その他の当該NDF取引の内容に関して、PwCあらた有限責任監査法人に調査を委託し、日本公認会計士協会が公表した専門業務実務指針4460「投資信託及び投資法人における特定資産の価格等の調査に係る合意された手続業務に関する実務指針」に基づく調査結果として合意された手続実施結果報告書を入手しています。

なお、本調査は財務諸表監査の一部ではなく、また価格の妥当性や内部管理体制について保証を提供するものではありません。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年5月17日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	8,521,626,206
コール・ローン等	164,609,231
公社債(評価額)	3,006,407,358
未収入金	5,293,955,342
未収利息	56,353,987
前払費用	300,288
(B) 負債	5,352,980,319
未払金	5,320,901,429
未払解約金	32,078,741
その他未払費用	149
(C) 純資産総額(A-B)	3,168,645,887
元本	2,648,028,941
次期繰越損益金	520,616,946
(D) 受益権総口数	2,648,028,941口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,966円

(注) 当親ファンドの期首元本額は4,559,328,056円、期中追加設定元本額は22,417,333円、期中一部解約元本額は1,933,716,448円です。

(注) 当親ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、メロン世界新興国ソブリン・ファンド2,546,722,650円、メロン世界新興国ソブリン・ファンド(年1回決算型)101,306,291円です。

(注) 1口当たり純資産額は1.1966円です。

■損益の状況 (2021年5月18日～2022年5月17日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	305,879,514
受取利息	305,879,514
(B) 有価証券売買損益	△ 879,022,773
売買益	961,908,923
売買損	△1,840,931,696
(C) 先物取引等取引損益	101,848,044
取引益	191,382,993
取引損	△ 89,534,949
(D) 保管費用等	△ 13,805,399
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	△ 485,100,614
(F) 前期繰越損益金	1,652,331,833
(G) 追加信託差損益金	6,580,707
(H) 解約差損益金	△ 653,194,980
(I) 計(E+F+G+H)	520,616,946
次期繰越損益金(I)	520,616,946

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含まず。

(注) 損益の状況の中で(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(H)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

■お知らせ

●約款変更のお知らせ

運用委託先の債券運用に関する事業承継により、新会社(インサイト・ノースアメリカ・エルエルシー)が運用を行うことになりましたので、信託約款に所要の変更を行いました。(2021年9月1日付)

本変更により、運用に関する運用哲学、運用プロセスに変更はありません。